



日本蝦夷地質要略之図 [明治 9 (1876) 年 5 月 10 日刊行]

北海道大学付属図書館所蔵

# ライマンと北海道

## 一日米文化交流の視点から

講師：関 秀志 氏

元北海道開拓記念館学芸部長・北海道史研究協議会副会長

ライマン (ベンジャミン・スミス・ライマン 1835 ~ 1920) は、明治初期、開拓使が北海道開拓のために招いたお雇いアメリカ人の一人で、地質・地下資源の調査に従事するとともに、優れた鉱山技術者を育て上げ、日本、特に北海道の鉱業開発と地質学の発展に多くの功績を残しました。

彼の業績については、既に多くの文献で紹介され、北海道開拓記念館 (現北海道博物館)、北海道大学総合博物館などで特別展示会も開催されています。今回は、一般にはあまり知られていない、地下資源の調査以外の北海道開拓政策に関する指導・助言や、親日家だったライマンの日本での暮らしぶりや日本・日本人観、彼が日本で収集・記録し郷里のマサチューセッツに残した膨大な日本・北海道関係資料 (ライマン・コレクション) と道民も協力したその保存運動などについて、日米文化交流史の視点から見ることにします。

2023年5月27日(土)  
13:30 ~ 15:00

定員50名 入場無料  
【事前申込不要】

北海道大学総合博物館 1階「知の交流」



お問い合わせ先

北海道大学総合博物館 TEL: 011-706-2658  
<http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

